



学校紹介 ~その11~

祝！全国大会出場



10月13日（土）に開催された「第62回兵庫県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表会」で本校代表の橋本歩美さんが最優秀賞に選ばれました。

少し緊張した面持ちで臨んだ橋本さんでしたが、ゆったりと思いを訴えかけるすばらしい発表となりました。

どの発表者もすばらしく、誰が選ばれてもおかしくない状況でしたが、橋本さんの、本校で過去を乗り越え未来に進もうとする「強さ」や「明るさ」が聴衆の心を強く打ったのだと思います。



第62回 兵庫県高等学校定時制通信制 生徒生活体験発表会



橋本さんは来る11月24日（土）に東京で開催される全国大会に出場します。

「青春、大爆発」

伊丹市立高等学校 三年 橋本 歩美

私は、中学校を卒業するまで学校生活というものに楽しさを感じたことがありませんでした。

小学校の頃から少しずつそんな空気になりつつあり、中学校に入って本格化した「いじめ」。それが、私の学校生活に対する印象を黒々と塗りつぶしたのです。あまりの苦痛に不登校になったのは当たり前、転

校までしたものの、そこでもやっぱり学校生活はうまくいきませんでした。ずる賢く陰湿な生徒たちの視線と扱いに耐えられなかったのです。結局、私はまともな学校生活を半分も過ごすことができませんでした。

高校に入学するまでの空白期間を、私はフリースクールという学校に通えない人たちの集まる施設で過ごしていました。そこでの生活はとても楽しく、生まれて初めて自分の居場所を見つけたようでした。私に対するいじめの原因の一つだったであろう「障害」。そう、私は体が不自由なのですが、フリースクールの人たちは、私が「障害」を持っていても差別したりしません。むしろ私と同じようにいじめなどで心を痛めた人たちと互いに共感し合えることの方が多かったのです。フリースクールに通っていたことで私が得たものはたくさんあります。ひとつは、行動力。私は自分がしたいことならどれだけ面倒な道のりでも気にせず、自宅から一時間もかけて、ほぼ毎日、電車で大阪まで通学していました。時には、一人で京都にまで足を運ぶほどでした。

引きこもりがちだった私は、フリースクールに行くようになり外出することが増えました。

もうひとつは、少しのことでは動じない心。フリースクールの人たちには、変わった人も多く、大げさに言うと何もかもが想定外の世界です。それが、自分にとって都合の良いこともあれば、悪いことだってあります。そんな突然の小さなハプニングの度に驚くことも減り、少しは臨機応変になれたように思います。しかし、それと同時に私の中で一番苦手なものも大きく膨らんでいました。そう、「学校生活」に対する恐怖心です。実を言うと、伊丹市立高等学校に進学するのも当時はそんなに乗り気ではありませんでした。しかし、「高校を卒業しないと就職できないのではないかと」思い、仕方なしに進学した私を、伊丹市立高等学校は歓迎してくれたのです。

入試の時、偶然にも受験番号がとなり同士だったことで知り合った友人。食堂で声をかけ知り合いになった友人。その二人と一緒に、今私は学校生活を楽んでいます。しかし、高校二年生の終わりまでは、フリースクールに通いながら学校に行くという、ダブルスクール生活でした。

高校三年生になった四月。私は、校舎の移転と同時にフリースクールを卒業しました。しかし、辛いとか寂しいという感情は湧いてきませんでした。なぜなら、この高校が私にとっての居場所だからです。いつの間にか、学校生活が私にとって辛いものではなく、楽し

いもの変わっていました。だから私は、フリースクールからの卒業を決意できたのでしょう。

今、私は一日のうちの一番楽しい時間をこの高校で過ごしています。アクセルを踏んで、夢に向かって一直線……といきたいところなのですが、今はちょっと一休み。急がなければならないという思いもありますが、まずは自分と向き合って、じっくりとシンキングタイムです。自分のことをよく見て、よく知って、道をつくるためのです。そして、本当の幸せを手に入れる道をつくるためのです。

そのために私は今、家庭教師の先生と一緒に高校一年生レベルの勉強を始めました。私は大学に進学するつもりですが、私の通う高校は定時制で、普通の高校三年生との学力差がかなりあります。なんととしても彼らに追いつかなければなりません。そうしなければ、夢を叶えるための道に進めないどころか、道を作るための道具ですら手に入れることが出来ないからです。

高校三年生の今からでは遅いぞと思う人も多いでしょう。しかし、私には、まだ一年半もの時間が残されています。そう、私の通う学校は定時制の高校です。定時制なら、四年かけて卒業することも出来るのです。この猶予を生かさない訳にはいきません。シンキングタイムだと言いつつも、私は夢への第一歩を踏み出そうとしています。

私の青春はたくさんの幸せを抱えながらも、「まだ足りない」と欲張るかのよう、今までに無い幸せを目指してどんどん膨らんでいます。その先に待ち受けるのは、素敵な「青春大爆発」。

伊丹市体育協会・優秀選手・優秀団体表彰

10月8日(月)の体育の日、伊丹市立スポーツセンターにおいて、本校ソフトテニス部谷口晋也君、家門孝光君が優秀選手として、また、ソフトテニス部、バレーボール部、サッカー部、卓球部が優秀団体として表彰されました。



この日はロンドンオリンピックの女子柔道銀メダリスト杉本美香選手も「伊丹市市民栄誉賞」を受賞され、ご自身が様々な人たちに支えられ、夢を実現されたことやスポーツの楽しさ、すばらしさについてお話しになりました。



阪丹秋季大会結果速報

10月20日(土)・21日(日)に阪丹秋季大会が開催されました。結果は以下の通りです。

- ・サッカー部……第3位(阪神昆陽と合同チーム)
- ・バスケットボール部男子……団体第2位
- ・卓球部男子……団体第3位
女子……個人第2位(立場杏奈)
- ・バドミントン部女子……団体第3位
(阪神昆陽、阪神特別支援との合同チーム)
- ・ソフトテニス部……団体優勝
個人優勝(松尾・家門組)

短い部活動の時間ですが、一生懸命取り組んだ成果が出ました。みんなよく頑張りました。



11月の行事予定



- 11月 5日(月)……カウンセリング
- 11日(日)……珠算電卓実務検定
- 21日(水)……文化祭(ステージ)
- 22日(木)……文化祭準備
- 23日(金)……文化祭(模擬店・展示)
- 25日(日)……ワープロ実務検定
- 26日(月)……文化祭代休
- 28日(水)……カラーセラピー



12月の行事予定



- 12月 5日(水)～11日(火)……期末考査
- 5日(水)……第3回修学旅行説明会
- 14日(金)……答案返却
- 16日(日)……英語検定(全商)
- 17日(月)……カウンセリング
- 21日(金)……終業式



編集後記



一雨ごとにようやく秋めいてきましたが、どうやら今年の秋は、長引いた残暑のせいで短くなってしまいそうです。

行楽、スポーツ、読書、食欲…と秋に向けてたくさん予定を立ててはみたものの、どれも実現できないまま、結局「こたつでミカン」に落ち着きそうです。